

11月定例記者会見 質疑応答

▽日時:令和7年11月27日 午前11時から

▽会場:稲敷市役所 4階 全員協議会室

▽参加記者:茨城新聞、読売新聞、朝日新聞、共同通信社

▽参加者(市):市長、副市長、教育長、市長公室長、総務部長、市民生活部長、教育部長、危機管理監、土木管理部長、地域振興部長、保健福祉部長、市長公室企画監、政策企画課長、秘書広聴課長、まちづくり推進課長、生涯学習課長、危機管理課課長補佐、危機管理課係長

■資料 別紙のとおり

■市長あいさつ

改めまして、皆さまこんにちは。記者の皆さまにおかれましては、お忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございます。また、日頃より本市の情報発信に多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先月は、市内の小・中学校および幼稚園・こども園の運動会やスポーツフェスティバルをはじめ、市制20周年記念事業である健康まつり、小中学生のオーケストラ鑑賞会など、スポーツの秋・芸術の秋にふさわしいイベントが続きました。さらに今月は、稲敷市文化祭、市内全小学校6年生を対象とした成田空港周遊フライト事業、商店街を賑わす「笑遊まつり」など、活気あふれる催しが数多く開催されました。私も参加するたびに、市民の皆さまの元気な姿やはじける笑顔に触れ、たくさんのパワーをいただきました。

間もなく師走を迎え、慌ただしさとともに寒さも一段と厳しくなっていますが、冬の寒さに負けない、活気あるまちづくりを今後も進めてまいりたいと考えております。

それでは、12月2日に開会予定の令和7年第4回定例会における提出議案等につきまして、ご説明させていただきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

■質疑応答

【令和7年第4回稲敷市議会定例会の議案について】

Q: 議案第100号の専決処分の内容を詳しく教えてほしい・・・読売新聞社

A: 市内小学校において、インターネット上にあったイラストを学年通信の素材として使用した。また、その学級通信をホームページでも公開した。令和5年度には、茨城県教育委員会からイラスト等の素材の使用に関する損害賠償請求が多発している旨の注意喚起があり、当該小学校ではそのようなことにならないように、ホームページ作成ソフトを使用してホームページを非公開とした。しかし、インターネット上から完全に削除されたわけではなく、検索エンジンでヒットできる状況だった。今年の9月に著作権者の代理人弁護士から請求書が学校へ届き、教育委員会で調査及び顧問弁護士へ相談。当該事案を事実と認め、相手方と和解に至った。

Q:使用は1点か?どんなイラストか?

A:1点。葉っぱの上に昆虫が描かれているイラスト。

Q:無断使用とインターネットへの掲載が問題だったのか?

A:ホームページ作成ソフトで当該ページを非公開にただけでは対応が不十分であった。

Q:和解額の根拠は?

A:当初の請求額は相手方の定めるイラスト使用料に対して、無断使用ということで2倍の金額を示された。それを和解交渉で1.5倍にして合意に至った。

Q:小学校の学級通信という非営利目的でも相手方は考慮されなかったのか?

A:相手方のホームページに小学校で使用した当時(令和4年時点)から金額が明記されていたかは不明のため、争うという選択肢もあったが、和解額に対しての時間と労力を考えた結果、損害賠償額を支払った方が得策だと判断した。なお、保険を使用しての支払いのため、市の一般会計からの支出とはならない。

Q:議案の中に下水道事業会計補正予算があるが、下水道の破損等は市内であるか?

A:ない。

【ネスレ日本株式会社による「キットカット」の市内中学生への無償配付(寄贈)について】

Q:対象者の700名は中学3年生か?

A:市内全中学校の1年生～3年生。

Q:この取組は何回目か?

A:初めて。

Q:ネスレ側からの提案か?

A:きっかけとなったのは、ネスレ社が行ってくれた中学校での出張授業。ネスレ社は地域・自治体と連携した取組を日頃から検討していただき、その1つとして実現に至った。

Q:提供商品の販売価格が分かれば教えてほしい。

A:今は資料を持ち合わせていないので、お答えできない。

【「令和8年稲敷市消防出初式」及び「令和8年稲敷市はたちの集い」の開催について】

Q:稲敷の出初式やはたちの集いに特徴はあるか?

A:出初式について今年度は放水をしない。式典と消防車等を展示する消防広場を開催する。

はたちの集いはコロナ禍に始めたYoutube配信が会場に行けない家族、特に祖父母等に大変好評で、

現在もこれ続けている。

【イナシキライド・フォトサイクリングの開催について】

Q:茨城県内はサイクリングに力を入れている地域が多いが、稲敷のサイクリングの売りは？

A:市内には50か所以上の神社仏閣、そして霞ヶ浦や筑波山を背景とした撮影スポットが多い。また、本イベントは市内の飲食店、お土産店を巡るようになるため、事業者からも好評。

翌日には霞ヶ浦を1周するイベント「K1ライド」も開催されるため、週末に2つのイベントに申し込まれているサイクリストもいるようだ。

以上